

みんなで応援！県北の家庭教育！

発行所

福島県教育庁県北教育事務所
福島市杉妻町2番16号
電話 024-521-2814

家庭教育応援企業
にお勤めの皆様へ



家庭教育応援企業にお勤めの皆様には、日頃より本県の家庭教育の推進につきまして、御協力いただき厚くお礼申し上げます。

次代を担う子どもたちが健やかに成長するためには、皆様の御理解や御協力が欠かせません。そこで、本通信により、家庭教育に関する情報を提供したり、企業の皆様の取組を紹介したりすることで、家庭教育の充実に向けた職場環境づくりと、地域の家庭教育を推進したいと考えております。今年度も皆様にとって少しでも有益な情報を提供できるよう取り組んで参りたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

今回の通信では「ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業」のお知らせと、6月に行われました令和4年度第1回家庭教育推進県北ブロック会議の協議内容を掲載いたしました。

また、長引くコロナ禍の影響で増加している「ネット依存」についての研修会のお知らせも掲載しております。「メディア（SNS）コントロールの在り方」や「メディア社会における親子のコミュニケーション」について考える良い機会となっております。ぜひご参加ください。

「ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業」のお知らせ

平成14年度より実施しているこの事業は、今年で21年目を迎えます。応募用紙は福島県教育庁社会教育課のHPからもダウンロードできますので、夏休みの企業イベントなどでも十七字の作品づくりに取り組んでみてはいかがでしょうか。

Q：募集期間は？

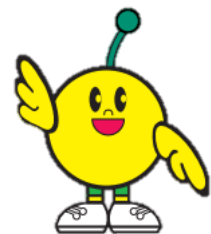
A：令和4年6月13日（月）～8月31日（水）

Q：どんなことを書けばいいの？

A：【絆部門】 日頃考えていること 日常生活等での共通体験を通した十七字

【ふるさと部門】 ふくしまへの想い 復興について 震災の記憶の継承

ふるさととしての福島のよさ、願いについての十七字



～令和3年度優秀作品より～

○ ママの手は わたしをいやす まほうの手 2年生

◇ 娘の手 温もりくれる 充電器 母

○ 富岡で 一緒に過ごす 夢かなう 4年生

◇ 桜咲き 家族が集う 避難元 祖父

令和3年度作品集



絆部門



ふるさと部門

五・七・五の十七音を基本として応募してください！

第1回家庭教育推進県北ブロック会議より <6月9日(木) 於: 自由民主福島会館>

「メディア(SNS)コントロールの在り方」について様々な立場の構成員の方々から御意見をいただいた内容をまとめました。お子さんとSNSの関わりについて頭を悩ませている方にとって、子育てのヒントになれば幸いです。

子どものネット依存はもちろん問題...



でも!

親(大人)のスマホ・携帯の使用時間が長く依存度が高い!

親が学ぶ場(メディア教育)

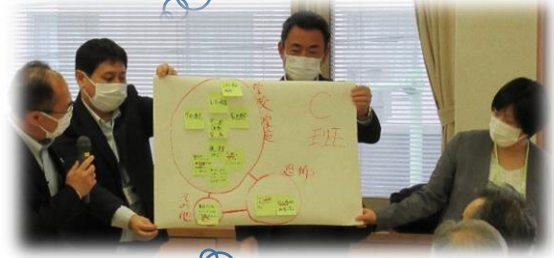
まずは、親がネットの現状、怖さ、正しい使い方を知って、子どもたちの見本になれると...



<ブロック会議構成員の皆さんによる付箋を用いた話し合い・発表の様子>

依存症の予防・対応を知る

すでに依存症になっている大人や子どもにどのようにかかわっていったらよいのだろう...



家庭内でのルールを親子で一緒に考える

家庭での会話を多くする

体験活動を充実させる



親が正しい使い方を知ることができれば、家庭でも子どもと一緒にルールを考えたり、正しく使わせたりできそう!

インターネットやスマホ、タブレットはとても便利で魅力的なものです。しかし、それらに熱中し、費やす時間が増えていくと依存症となり、生活する上で様々な問題が生じることがあります。

オンライン化が進む中で、タブレットやスマホなどの使用を禁止したり、時間を制限したりするだけでは、子どもたちをネットの脅威から守ることはできません。

正しい使い方を知り、ツールとしてうまく活用していきたいですね!



「家庭教育支援者地区別研修会」のお知らせ

長引く新型コロナの影響で増加している

ネット依存

今や生活に欠かせないものとなった、スマートフォンやタブレット。子育てにも便利に使える反面、子どもとスマホ、タブレットの関係には、いろいろと不安なことがあるでしょう。ネット依存、ゲーム依存という言葉も耳にしますが、ご自身のことも含め子どものインターネットの使い方を考えてみませんか？

スマホ世代の子育ての現状やネット・ゲームへの依存の実態、スマホやインターネットとの上手な付き合い方のコツについてお話しさせていただきます。



ネット依存専門心理士

森山 沙耶さん

臨床心理士 公認心理師
社会福祉士

特定非営利活動法人ASK 認定
依存症予防教育アドバイザー

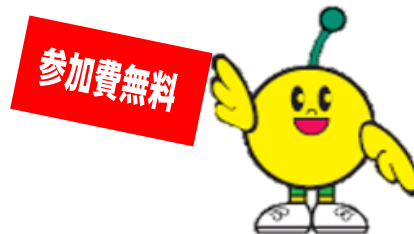
期日 令和4年8月3日(水)

時間 13:20~15:20(受付13:00~)

場所 自由民主福島会館会議室

定員 25名(先着順)

申込〆切 7月27日(水)



参加申込はこちらから



メディア(SNS)コントロールの在り方、メディア社会における親子のコミュニケーションについて考えてみませんか！

※ 興味がある方は、誰でも参加できる研修会です。

家庭教育応援企業
代表者の皆様へ



家庭教育応援企業の取組をお知らせください

家庭教育を充実させるためには、家庭や地域だけでなく地元企業の家庭教育への理解や積極的な参加がますます求められています。

そこで各社の素晴らしい活動の様子をHPや企業通信等で広く紹介し、効果的な取組等を共有することで家庭教育の充実を目指していきたいと考えています。ぜひ、活動報告書にてお知らせください。



企業内学習会 実施企業を募集しています。



県北教育事務所では、企業内学習会実施企業を募集しています。

各学校で、授業参観時等にPTA対象の研修を実施していますが、仕事の都合で職場に戻らなければいけなかったり、仕事をしている方々の参加率が低かったりと、学校での研修への参加がしにくい場合もあります。そこで、より多くの方々に家庭教育の啓発を図っていくことを目指し、標記の研修を設定しております。

企業での研修を希望される場合は、県北教育事務所総務社会教育課まで御連絡ください。

- 講師派遣に係る旅費や謝礼は、福島県教育委員会で負担いたします。
- 研修実施を希望する旨を別添申込書によりメールもしくはFAXで下記担当までお知らせください。その後、打合せをしながら内容や日時等の詳細を決めていきます。
- メディア（SNS）コントロールの在り方を中心に、各企業の実態に合ったテーマを決めて、講師を紹介いたします。

〔研修テーマの例〕

- メディア（SNS）コントロールの在り方に関わって
 - ・規則正しい生活習慣 ・親子のふれあい ・自己肯定感の形成 ・傾聴の仕方 ・個性の伸ばし方
 - ・読書習慣の形成 ・学習意欲の向上 ・運動の重要性 ・いじめ、不登校、非行への対応 等

申
込
先

福島県教育庁県北教育事務所 総務社会教育課 担当：伊藤
TEL：(024) 521-2814 FAX：(024) 521-2870
E-mail：itou_emi_02@pref.fukushima.lg.jp

